

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成24年5月25日

【四半期会計期間】 第64期第2四半期(自平成23年7月1日至平成23年9月30日)

【会社名】 株式会社パスコ

【英訳名】 PASCO CORPORATION

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 杉本陽一

【本店の所在の場所】 東京都目黒区東山一丁目1番2号

【電話番号】 03(5722)7600(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役 経営管理部長 西本利幸

【最寄りの連絡場所】 東京都目黒区東山一丁目1番2号

【電話番号】 03(5722)7600(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役 経営管理部長 西本利幸

【縦覧に供する場所】 株式会社パスコ さいたま支店
(さいたま市見沼区東大宮四丁目74番6号(OSセンタービル))
株式会社パスコ 横浜支店
(横浜市中区山下町223番1号(NU関内ビル))
株式会社パスコ 中部事業部
(名古屋市中区錦二丁目2番13号(名古屋センタービル))
株式会社パスコ 関西事業部
(大阪市浪速区湊町一丁目2番3号(マルイト難波ビル))
株式会社パスコ 神戸支店
(神戸市中央区磯上通四丁目1番6号(シオノギ神戸ビル))
株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

1 訂正の経緯

当社は、平成23年10月に当社が生産業務に用いるソフトウェアの購入先の一つである外国法人（以下「相手方」といいます）に支払ったソフトウェア関連支出を資産計上したことに係る会計処理について不適切な会計処理が行われていた可能性が高いことが判明したため、セコム株式会社を主体とした特別調査委員会を設置し、内部調査を実施いたしました。また、平成24年4月25日付にて専門的及び客観的な見地からの調査分析、採るべき会計処理の検討及び再発防止策の立案等を目的とした外部専門家から構成される外部調査委員会（以下 第三者委員会といいます、委員長：伊藤鉄男 弁護士）を設置し本件調査を進めてまいりました。

その結果、本件ソフトウェア関連支出については、過去の当社による相手方ソフトウェアの不正利用に関する損害賠償を内容とする和解金の支払いであり、ソフトウェアとしての資産性は無く特別損失に計上すべきものとの、第三者委員会による調査報告書（中間報告）を平成24年5月8日に受領しました。このことより、当社は平成24年3月期第2四半期連結財務諸表における修正後発事象として、当該ソフトウェア関連支出を「和解損失引当金繰入額」として特別損失に計上することといたしました。

その後、第三者委員会の最終の調査報告書を平成24年5月21日に受領し、上述以外の会計に重要な影響を与えるような不正利用ソフトウェアの存在は確認されませんでした。

2 会計処理及び影響金額

訂正の経緯のとおり、当社は「和解損失引当金繰入額」として799,300千円を特別損失に計上し、貸借対照表の流動負債の部に同額の「和解損失引当金」を計上しております。また、同引当金の計上に伴う繰延税金資産の修正として、「法人税等調整額」325,000千円を計上し、貸借対照表の流動資産の部の「その他」に含まれる「繰延税金資産」に325,000千円を計上しております。

上述の影響により、四半期純利益は訂正前の334,281千円から474,300千円減少し、訂正後は四半期純損失（ ）140,018千円となりました。

これらの決算訂正により、当社が平成23年11月14日に提出いたしました第64期第2四半期（自平成23年7月1日至平成23年9月30日）に係る四半期報告書の一部を訂正する必要が生じたので、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、訂正後の四半期連結財務諸表については、有限責任あずさ監査法人により四半期レビューを受けており、四半期レビュー報告書を添付しております。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1)業績の状況

(2)財政状態の状況

第4 経理の状況

2 監査証明について

1 四半期連結財務諸表

(1)四半期連結貸借対照表

(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

四半期連結包括利益計算書

(3)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

追加情報

注記事項

(四半期連結損益計算書関係)

(1 株当たり情報)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は__を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次		第63期 第2四半期 連結累計期間	第64期 第2四半期 連結累計期間	第63期
会計期間		自平成22年4月1日 至平成22年9月30日	自平成23年4月1日 至平成23年9月30日	自平成22年4月1日 至平成23年3月31日
売上高	(千円)	18,342,459	22,155,485	43,661,782
経常利益	(千円)	645,234	848,381	2,793,161
四半期(当期)純利益	(千円)	311,608	<u>334,281</u>	1,882,538
四半期包括利益又は包括利益	(千円)	219,463	<u>358,350</u>	1,385,718
純資産額	(千円)	10,382,966	<u>11,766,786</u>	11,990,104
総資産額	(千円)	42,040,834	<u>50,776,621</u>	56,786,631
1株当たり四半期(当期) 純利益金額	(円)	4.31	<u>4.62</u>	26.03
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)			
自己資本比率	(%)	23.6	<u>22.4</u>	20.3
営業活動による キャッシュ・フロー	(千円)	7,476,625	8,459,947	38,047
投資活動による キャッシュ・フロー	(千円)	1,731,623	1,887,771	4,340,975
財務活動による キャッシュ・フロー	(千円)	9,357,720	5,762,644	1,622,270
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(千円)	6,739,819	8,460,816	7,646,224

回次		第63期 第2四半期 連結会計期間	第64期 第2四半期 連結会計期間
会計期間		自平成22年7月1日 至平成22年9月30日	自平成23年7月1日 至平成23年9月30日
1株当たり四半期純利益金額	(円)	5.82	<u>5.26</u>

(注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。

4 第63期第2四半期連結累計期間の四半期包括利益の算定にあたり、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 平成22年6月30日)を適用し、遡及処理しております。

(訂正後)

回次		第63期 第2四半期 連結累計期間	第64期 第2四半期 連結累計期間	第63期
会計期間		自平成22年4月1日 至平成22年9月30日	自平成23年4月1日 至平成23年9月30日	自平成22年4月1日 至平成23年3月31日
売上高	(千円)	18,342,459	22,155,485	43,661,782
経常利益	(千円)	645,234	848,381	2,793,161
四半期(当期)純利益又は 四半期純損失()	(千円)	311,608	<u>140,018</u>	1,882,538
四半期包括利益又は包括利益	(千円)	219,463	<u>115,949</u>	1,385,718
純資産額	(千円)	10,382,966	<u>11,292,486</u>	11,990,104
総資産額	(千円)	42,040,834	<u>51,101,621</u>	56,786,631
1株当たり四半期(当期)純利益金 額又は四半期純損失金額()	(円)	4.31	<u>1.94</u>	26.03
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)			
自己資本比率	(%)	23.6	<u>21.3</u>	20.3
営業活動による キャッシュ・フロー	(千円)	7,476,625	8,459,947	38,047
投資活動による キャッシュ・フロー	(千円)	1,731,623	1,887,771	4,340,975
財務活動による キャッシュ・フロー	(千円)	9,357,720	5,762,644	1,622,270
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(千円)	6,739,819	8,460,816	7,646,224

回次		第63期 第2四半期 連結会計期間	第64期 第2四半期 連結会計期間
会計期間		自平成22年7月1日 至平成22年9月30日	自平成23年7月1日 至平成23年9月30日
1株当たり四半期純利益金額又 は四半期純損失金額()	(円)	5.82	<u>1.30</u>

- (注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
- 2 売上高には、消費税等は含まれておりません。
- 3 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。
- 4 第63期第2四半期連結累計期間の四半期包括利益の算定にあたり、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 平成22年6月30日)を適用し、遡及処理しております。

第2 【事業の状況】

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1)業績の状況

(訂正前)

当第2四半期連結累計期間(平成23年4月1日から平成23年9月30日:以下「当累計期間」)の当社グループは、東日本大震災の被災地の復旧・復興へ向けた行政等への支援体制を整え、関係各署へ被災地域の地理情報を迅速に提供するなど、支援活動を推進しております。昨年度に運用開始したモバイルマッピングシステム(MMS)を全国に拡大配備するなど、地理空間情報の収集・生産体制を強化しています。また、地方自治体向けに専用ネットワーク上でのクラウドサービスの提供を開始し、安全性と信頼性の確保に努めています。

国内部門における当累計期間の受注高は、公共の衛星分野や民間の受注が順調に推移し、前年同期比14.6%増の27,696百万円、受注残高は21,532百万円となりました。海外部門における当累計期間の受注高は、アフリカ諸国などのJICAプロジェクトの受注などがありましたが、前年同期比29.6%減の1,976百万円、受注残高は5,291百万円となりました。全体の当累計期間の受注高は前年同期比10.0%増の29,672百万円、受注残高は26,823百万円となりました。当累計期間の売上高は、前期12月にグループ入りした連結子会社の寄与もあり、前年同期比20.8%増の22,155百万円となりました。

利益面につきましては、国内部門においては、技術力強化のための経費や東日本大震災後の対応費用の支出があったものの、生産工程管理の徹底などにより、原価率が改善しました。一方、海外部門においては、作業進捗の遅れなどもあって原価率が上昇したため、全体の売上原価率は前年同期より1.5ポイント上昇しました。売上高の伸張により、営業損益は1,129百万円の利益(前年同期943百万円の利益)となりました。経常損益は、為替換算差損に前年同期と同水準の205百万円を計上し、支払利息が前年同期より28百万円減少したことなどから、前年同期より203百万円増加し848百万円の利益(前年同期645百万円の利益)となりました。四半期純損益は、「法人税、住民税及び事業税」が前年同期より439百万円増加した一方で、「法人税等調整額」は前年同期より201百万円減少した結果、前年同期比で22百万円増加し334百万円の純利益(前年同期311百万円の純利益)となりました。

(訂正後)

当第2四半期連結累計期間(平成23年4月1日から平成23年9月30日:以下「当累計期間」)の当社グループは、東日本大震災の被災地の復旧・復興へ向けた行政等への支援体制を整え、関係各署へ被災地域の地理情報を迅速に提供するなど、支援活動を推進しております。昨年度に運用開始したモバイルマッピングシステム(MMS)を全国に拡大配備するなど、地理空間情報の収集・生産体制を強化しています。また、地方自治体向けに専用ネットワーク上でのクラウドサービスの提供を開始し、安全性と信頼性の確保に努めています。

国内部門における当累計期間の受注高は、公共の衛星分野や民間の受注が順調に推移し、前年同期比14.6%増の27,696百万円、受注残高は21,532百万円となりました。海外部門における当累計期間の受注高は、アフリカ諸国などのJICAプロジェクトの受注などがありましたが、前年同期比29.6%減の1,976百万円、受注残高は5,291百万円となりました。全体の当累計期間の受注高は前年同期比10.0%増の29,672百万円、受注残高は26,823百万円となりました。当累計期間の売上高は、前期12月にグループ入りした連結子会社の寄与もあり、前年同期比20.8%増の22,155百万円となりました。

利益面につきましては、国内部門においては、技術力強化のための経費や東日本大震災後の対応費用の支出があったものの、生産工程管理の徹底などにより、原価率が改善しました。一方、海外部門においては、作業進捗の遅れなどもあって原価率が上昇したため、全体の売上原価率は前年同期より1.5ポイント上昇しました。売上高の伸張により、営業損益は1,129百万円の利益(前年同期943百万円の利益)となりました。経常損益は、為替換算差損に前年同期と同水準の205百万円を計上し、支払利息が前年同期より28百万円減少したことなどから、前年同期より203百万円増加し848百万円の利益(前年同期645百万円の利益)となりました。特別損失に和解損失引当金繰入額799百万円を計上し、「法人税、住民税及び事業税」が前年同期より439百万円増加した一方で、「法人税等調整額」は 235百万円(前年同期291百万円)となり、この結果、四半期純損益は140百万円の純損失(前年同期311百万円の純利益)となりました。

(2) 財政状態の状況

(訂正前)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は50,776百万円となり、前連結会計年度末（以下「前期末」）より6,010百万円減少いたしました。その主な要因は当第2四半期連結累計期間に前期末営業債権の多くが回収されたことから「受取手形及び売掛金」が前期末より7,307百万円減少したことにより

ます。
負債合計は前期末比5,786百万円減少し、39,009百万円となりました。その主な要因は上記の債権の回収資金で借入金を返済したことにより「短期借入金」が5,151百万円減少し、さらに、「支払手形及び買掛金」351百万円や流動負債の「その他」に含まれる未払金（確定拠出年金制度への移換額）が329百万円減少したことにより

ます。
純資産合計は前期末より223百万円減少し、11,766百万円となりました。その主な要因は、「為替換算調整勘定」が186百万円増加し、四半期純損益が334百万円の利益になりましたが、剰余金の配当により「利益剰余金」が244百万円減少したことにより

(訂正後)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は51,101百万円となり、前連結会計年度末（以下「前期末」）より5,685百万円減少いたしました。その主な要因は当第2四半期連結累計期間に前期末営業債権の多くが回収されたことから「受取手形及び売掛金」が前期末より7,307百万円減少したことにより

ます。
負債合計は前期末比4,987百万円減少し、39,809百万円となりました。その主な要因は和解損失引当金の計上799百万円をしましたが、上記の債権の回収資金で借入金を返済したことにより「短期借入金」が5,151百万円減少し、さらに、「支払手形及び買掛金」351百万円や流動負債の「その他」に含まれる未払金（確定拠出年金制度への移換額）が329百万円減少したことにより

ます。
純資産合計は前期末より697百万円減少し、11,292百万円となりました。その主な要因は、「為替換算調整勘定」が186百万円増加しましたが、四半期純損益が140百万円の純損失となり、剰余金の配当により「利益剰余金」が718百万円減少したことにより

第4 【経理の状況】

2 監査証明について

(訂正前)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成23年7月1日から平成23年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成23年4月1日から平成23年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人により四半期レビューを受けております。

(訂正後)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成23年7月1日から平成23年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成23年4月1日から平成23年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人により四半期レビューを受けております。

なお、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規程に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出しており、訂正後の四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人により四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】
(1) 【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,676,224	8,460,816
受取手形及び売掛金	26,615,731	19,308,722
仕掛品	740,441	564,169
その他のたな卸資産	1 48,919	1 60,442
その他	2,751,861	2,716,122
貸倒引当金	390,286	389,922
流動資産合計	37,442,892	30,720,350
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,498,511	5,542,191
減価償却累計額	2,375,982	2,445,958
建物及び構築物(純額)	3,122,529	3,096,232
その他	7,678,897	8,209,130
減価償却累計額	4,271,388	4,366,211
その他(純額)	3,407,509	3,842,919
土地	6,267,617	6,238,195
リース資産	502,417	517,855
減価償却累計額	250,279	313,357
リース資産(純額)	252,137	204,497
建設仮勘定	619,381	776,748
有形固定資産合計	13,669,175	14,158,594
無形固定資産		
のれん	477,771	466,526
その他	2,537,510	2,876,395
無形固定資産合計	3,015,282	3,342,922
投資その他の資産		
投資有価証券	983,568	961,944
破産更生債権等	335,733	306,844
その他	1,802,597	1,729,495
貸倒引当金	462,618	443,530
投資その他の資産合計	2,659,281	2,554,754
固定資産合計	19,343,739	20,056,270
資産合計	56,786,631	50,776,621

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,482,058	3,130,977
短期借入金	15,251,268	10,099,348
リース債務	126,687	121,264
未払法人税等	293,201	571,024
賞与引当金	396,512	687,902
役員賞与引当金	12,000	-
工事損失引当金	97,612	137,961
その他	5,212,716	4,395,632
流動負債合計	24,872,057	19,144,110
固定負債		
長期借入金	18,122,224	18,193,193
リース債務	141,297	92,145
退職給付引当金	1,260,165	1,168,128
その他	400,782	412,257
固定負債合計	19,924,469	19,865,724
負債合計	44,796,526	39,009,835
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,758,481	8,758,481
資本剰余金	388,546	388,546
利益剰余金	3,260,290	3,016,131
自己株式	489,515	493,228
株主資本合計	11,917,802	11,669,930
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	50,385	138,718
繰延ヘッジ損益	8,076	2,686
為替換算調整勘定	359,857	173,578
その他の包括利益累計額合計	418,319	314,983
少数株主持分	490,621	411,839
純資産合計	11,990,104	11,766,786
負債純資産合計	56,786,631	50,776,621

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,676,224	8,460,816
受取手形及び売掛金	26,615,731	19,308,722
仕掛品	740,441	564,169
その他のたな卸資産	1,48,919	1,60,442
その他	2,751,861	3,041,122
貸倒引当金	390,286	389,922
流動資産合計	37,442,892	31,045,350
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,498,511	5,542,191
減価償却累計額	2,375,982	2,445,958
建物及び構築物(純額)	3,122,529	3,096,232
その他	7,678,897	8,209,130
減価償却累計額	4,271,388	4,366,211
その他(純額)	3,407,509	3,842,919
土地	6,267,617	6,238,195
リース資産	502,417	517,855
減価償却累計額	250,279	313,357
リース資産(純額)	252,137	204,497
建設仮勘定	619,381	776,748
有形固定資産合計	13,669,175	14,158,594
無形固定資産		
のれん	477,771	466,526
その他	2,537,510	2,876,395
無形固定資産合計	3,015,282	3,342,922
投資その他の資産		
投資有価証券	983,568	961,944
破産更生債権等	335,733	306,844
その他	1,802,597	1,729,495
貸倒引当金	462,618	443,530
投資その他の資産合計	2,659,281	2,554,754
固定資産合計	19,343,739	20,056,270
資産合計	56,786,631	51,101,621

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,482,058	3,130,977
短期借入金	15,251,268	10,099,348
リース債務	126,687	121,264
未払法人税等	293,201	571,024
賞与引当金	396,512	687,902
役員賞与引当金	12,000	-
工事損失引当金	97,612	137,961
和解損失引当金	-	799,300
その他	5,212,716	4,395,632
流動負債合計	24,872,057	19,943,410
固定負債		
長期借入金	18,122,224	18,193,193
リース債務	141,297	92,145
退職給付引当金	1,260,165	1,168,128
その他	400,782	412,257
固定負債合計	19,924,469	19,865,724
負債合計	44,796,526	39,809,135
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,758,481	8,758,481
資本剰余金	388,546	388,546
利益剰余金	3,260,290	2,541,831
自己株式	489,515	493,228
株主資本合計	11,917,802	11,195,630
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	50,385	138,718
繰延ヘッジ損益	8,076	2,686
為替換算調整勘定	359,857	173,578
その他の包括利益累計額合計	418,319	314,983
少数株主持分	490,621	411,839
純資産合計	11,990,104	11,292,486
負債純資産合計	56,786,631	51,101,621

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	18,342,459	22,155,485
売上原価	13,619,849	16,772,325
売上総利益	4,722,610	5,383,159
販売費及び一般管理費	1 3,779,089	1 4,253,870
営業利益	943,521	1,129,288
営業外収益		
受取利息及び配当金	16,744	17,785
受取賃貸料	57,851	57,536
持分法による投資利益	-	5,901
貸倒引当金戻入額	-	18,929
雑収入	87,790	57,123
営業外収益合計	162,386	157,277
営業外費用		
支払利息	144,030	115,679
支払手数料	4,207	2,484
賃貸費用	40,766	41,606
持分法による投資損失	5,878	-
為替差損	203,482	205,219
雑支出	62,307	73,194
営業外費用合計	460,673	438,184
経常利益	645,234	848,381
特別利益		
固定資産売却益	12	591
貸倒引当金戻入額	63,616	-
その他	2,303	-
特別利益合計	65,931	591
特別損失		
固定資産除売却損	4,768	18,267
貸倒引当金繰入額	1,950	-
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	65,432	-
その他	3,640	-
特別損失合計	75,791	18,267
税金等調整前四半期純利益	635,374	830,704
法人税、住民税及び事業税	90,632	530,247
法人税等調整額	291,786	89,863
法人税等合計	382,418	620,111
少数株主損益調整前四半期純利益	252,955	210,593
少数株主損失()	58,652	123,687
四半期純利益	311,608	334,281

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	18,342,459	22,155,485
売上原価	13,619,849	16,772,325
売上総利益	4,722,610	5,383,159
販売費及び一般管理費	1 3,779,089	1 4,253,870
営業利益	943,521	1,129,288
営業外収益		
受取利息及び配当金	16,744	17,785
受取賃貸料	57,851	57,536
持分法による投資利益	-	5,901
貸倒引当金戻入額	-	18,929
雑収入	87,790	57,123
営業外収益合計	162,386	157,277
営業外費用		
支払利息	144,030	115,679
支払手数料	4,207	2,484
賃貸費用	40,766	41,606
持分法による投資損失	5,878	-
為替差損	203,482	205,219
雑支出	62,307	73,194
営業外費用合計	460,673	438,184
経常利益	645,234	848,381
特別利益		
固定資産売却益	12	591
貸倒引当金戻入額	63,616	-
その他	2,303	-
特別利益合計	65,931	591
特別損失		
固定資産除売却損	4,768	18,267
貸倒引当金繰入額	1,950	-
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	65,432	-
和解損失引当金繰入額	-	2 799,300
その他	3,640	-
特別損失合計	75,791	817,567
税金等調整前四半期純利益	635,374	31,404
法人税、住民税及び事業税	90,632	530,247
法人税等調整額	291,786	235,136
法人税等合計	382,418	295,111
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失()	252,955	263,706
少数株主損失()	58,652	123,687
四半期純利益又は四半期純損失()	311,608	140,018

【四半期連結包括利益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	252,955	210,593
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	101,214	88,333
繰延ヘッジ損益	8,362	5,389
為替換算調整勘定	380,235	231,184
持分法適用会社に対する持分相当額	668	484
その他の包括利益合計	472,418	147,756
四半期包括利益	219,463	358,350
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	250,690	437,132
少数株主に係る四半期包括利益	31,227	78,782

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期 間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期 間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失()	252,955	263,706
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	101,214	88,333
繰延ヘッジ損益	8,362	5,389
為替換算調整勘定	380,235	231,184
持分法適用会社に対する持分相当額	668	484
その他の包括利益合計	472,418	147,756
四半期包括利益	219,463	115,949
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	250,690	37,167
少数株主に係る四半期包括利益	31,227	78,782

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	635,374	830,704
減価償却費	723,353	930,709
減損損失	2,020	-
のれん償却額	46,070	41,977
長期前払費用償却額	195,057	195,635
持分法による投資損益(は益)	5,878	5,901
賞与引当金の増減額(は減少)	272,003	291,390
役員賞与引当金の増減額(は減少)	6,200	12,000
退職給付引当金の増減額(は減少)	42,769	92,069
貸倒引当金の増減額(は減少)	50,139	20,755
その他の引当金の増減額(は減少)	20,493	37,150
受取利息及び受取配当金	16,744	17,785
支払利息	144,030	115,679
支払手数料	4,207	2,484
固定資産除売却損益(は益)	4,756	17,676
為替差損益(は益)	5,550	15,998
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	65,432	-
売上債権の増減額(は増加)	10,657,750	7,020,012
たな卸資産の増減額(は増加)	228,164	177,262
仕入債務の増減額(は減少)	1,587,806	202,911
未払又は未収消費税等の増減額	89,324	67,654
未払費用の増減額(は減少)	47,052	335,154
長期未払金の増減額(は減少)	358,538	5,830
その他	817,185	736,834
小計	9,538,053	8,861,754
利息及び配当金の受取額	18,043	18,998
利息の支払額	147,833	123,872
法人税等の支払額	160,819	254,831
災害損失の支払額	-	42,100
訴訟和解金の支払額	1,770,818	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,476,625	8,459,947
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	-	57,051
有形固定資産の取得による支出	703,637	1,142,238
有形固定資産の売却による収入	13,552	41,454
無形固定資産の取得による支出	413,476	624,096
長期前払費用の取得による支出	48,804	125,675
貸付けによる支出	758	310
貸付金の回収による収入	8,766	10,636
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	690,969	-
子会社株式の取得による支出	7,250	-
その他	110,952	9,509
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,731,623	1,887,771

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（は減少）	8,266,724	4,670,320
長期借入れによる収入	-	131,750
長期借入金の返済による支出	680,236	572,575
ファイナンス・リース債務の返済による支出	46,774	69,345
自己株式の取得による支出	2,509	3,712
自己株式の売却による収入	189	-
配当金の支払額	361,665	578,440
財務活動によるキャッシュ・フロー	9,357,720	5,762,644
現金及び現金同等物に係る換算差額	49,969	5,059
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	3,662,689	814,591
現金及び現金同等物の期首残高	10,402,508	7,646,224
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,739,819	18,460,816

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	635,374	31,404
減価償却費	723,353	930,709
減損損失	2,020	-
のれん償却額	46,070	41,977
長期前払費用償却額	195,057	195,635
持分法による投資損益(は益)	5,878	5,901
賞与引当金の増減額(は減少)	272,003	291,390
役員賞与引当金の増減額(は減少)	6,200	12,000
退職給付引当金の増減額(は減少)	42,769	92,069
貸倒引当金の増減額(は減少)	50,139	20,755
和解損失引当金の増減額(は減少)	-	799,300
その他の引当金の増減額(は減少)	20,493	37,150
受取利息及び受取配当金	16,744	17,785
支払利息	144,030	115,679
支払手数料	4,207	2,484
固定資産除売却損益(は益)	4,756	17,676
為替差損益(は益)	5,550	15,998
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	65,432	-
売上債権の増減額(は増加)	10,657,750	7,020,012
たな卸資産の増減額(は増加)	228,164	177,262
仕入債務の増減額(は減少)	1,587,806	202,911
未払又は未収消費税等の増減額	89,324	67,654
未払費用の増減額(は減少)	47,052	335,154
長期未払金の増減額(は減少)	358,538	5,830
その他	817,185	736,834
小計	9,538,053	8,861,754
利息及び配当金の受取額	18,043	18,998
利息の支払額	147,833	123,872
法人税等の支払額	160,819	254,831
災害損失の支払額	-	42,100
訴訟和解金の支払額	1,770,818	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,476,625	8,459,947
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	-	57,051
有形固定資産の取得による支出	703,637	1,142,238
有形固定資産の売却による収入	13,552	41,454
無形固定資産の取得による支出	413,476	624,096
長期前払費用の取得による支出	48,804	125,675
貸付けによる支出	758	310
貸付金の回収による収入	8,766	10,636
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	690,969	-
子会社株式の取得による支出	7,250	-
その他	110,952	9,509
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,731,623	1,887,771

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	8,266,724	4,670,320
長期借入れによる収入	-	131,750
長期借入金の返済による支出	680,236	572,575
ファイナンス・リース債務の返済による支出	46,774	69,345
自己株式の取得による支出	2,509	3,712
自己株式の売却による収入	189	-
配当金の支払額	361,665	578,440
財務活動によるキャッシュ・フロー	9,357,720	5,762,644
現金及び現金同等物に係る換算差額	49,969	5,059
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	3,662,689	814,591
現金及び現金同等物の期首残高	10,402,508	7,646,224
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,739,819	18,460,816

【追加情報】

(訂正前)

当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準) 省略 (工事進行基準) 省略

(訂正後)

当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準) 省略 (工事進行基準) 省略 (重要な引当金の計上基準) 和解金の支払に備えるため、平成23年10月12日に合意した和解額を計上しております。

【注記事項】

(四半期連結損益計算書関係)

(訂正前)

注記番号	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	注記番号	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
1 1	販売費及び一般管理費の主な内訳 省略	1 1	販売費及び一般管理費の主な内訳 省略
2	省略	2	省略

(訂正後)

注記番号	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	注記番号	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
1 1	販売費及び一般管理費の主な内訳 省略	1 1	販売費及び一般管理費の主な内訳 省略
2	省略	2	省略
	—————	3 2	和解損失引当金繰入額 当社は、平成23年10月12日にソフトウェア購入先の一つである外国法人と、当社がソフトウェアを許可無く複製したこと等に関する裁判外の和解の合意をいたしました。これにより当社は、「和解損失引当金繰入額」として、特別損失に799,300千円を計上しております。

(1株当たり情報)

(訂正前)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	4円31銭	4円62銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	311,608	334,281
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	311,608	334,281
普通株式の期中平均株式数(千株)	72,327	72,299

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(訂正後)

1株当たり四半期純利益金額又は四半期純損失金額()及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額又は 四半期純損失金額()	4円31銭	1円94銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額又は 四半期純損失金額()(千円)	311,608	140,018
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額又は 四半期純損失金額()(千円)	311,608	140,018
普通株式の期中平均株式数(千株)	72,327	72,299

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年 5月25日

株式会社パスコ
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 杉浦 宏明 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 西野 聡人 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社パスコの平成23年4月1日から平成24年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成23年7月1日から平成23年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社パスコ及び連結子会社の平成23年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

その他の事項

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、四半期連結財務諸表を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の四半期連結財務諸表に対して平成23年11月14日に四半期レビュー報告書を提出した。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
- 2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれておりません。